

# 製品安全データシート

## 【製造者情報】

会社名 : 株式会社アサヒ産業  
住所 (本社) : 東京都文京区本郷 3-4-5  
(埼玉工場) : 埼玉県川口市朝日 4-2-1-62  
担当部門 : 品質管理部  
担当者 : 諸岡 厚志  
電話番号 : 048-227-5121  
FAX 番号 : 048-227-5122  
緊急連絡先 : 同上

作成 平成 23 年 04 月 20 日

整理番号:50 (GHS 非該当)

## 【製品名】

商品名 : AS151  
主な用途 : 空調用たわみ継手材料

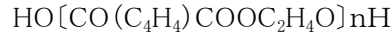
## 【組成・成分情報】

単一製品・混合物の区分 : 混合物

成分

: ポリエステル繊維

化学式又は構造式



官報公示整理番号

7-1022

CAS No、23036-59-9

: ポリ塩化ビニル



官報公示整理番号

6-66

CAS No、9002-86-2

: 可塑剤 (DOP)



DOP  $\text{COOCH}_2\text{CH}(\text{C}_2\text{H}_5)\text{C}_4\text{H}_9$

$\text{COOCH}_2\text{CH}(\text{C}_2\text{H}_5)\text{C}_4\text{H}_9$

官報公示整理番号

3-1307

CAS No、117-81-7

: 安定剤

: 顔料

○化学名及び含有量は非公開

○国連分類及び国連番号: 該当せず

### 【危険有害性の分類】

分類の名称	: 分類基準に該当しない。
危険有害性	: 知見無し
危険性	: 燃焼した場合 塩化水素ガス、ダイオキシンなどの有害ガスが発生する。 また、ライスターなどの熱成型時には、熔融樹脂による火傷に対する危険性を考慮した防備をすること。
環境影響	: 海洋などに流出すると海鳥、魚類が餌と誤認摂取し、悪影響を受ける恐れがある。

---

【応急措置】	目に入った場合	: 通常の使用に際して目に入ることは無いと考えられるが破片には注意すること。
	皮膚に付着した場合	: 水で洗浄する。
	吸入した場合	: 固形物のため、吸入しない。
	飲みこんだ場合	: 多量に飲みこんだ場合は、医師の手当てを受ける。

---

【火災時の措置】	消火方法	: 空気呼吸器を着用して消火にあたる。
	消化剤	: 散水、ドライケミカル、泡、炭酸ガス

---

【漏出時の措置】	: 固形物のため漏出しない。
----------	----------------

---

### 【取扱い及び保管上の注意】

取扱い	: 加熱加工時の蒸気に触れる際には、ダスト、ミスト、煙除去機能を持つ適切な呼吸保護マスクを着用する。
保管	: 35℃以上の高温での保管は避ける。下記及び高温源の近くの保管は避ける。 また、直射日光、高温多湿を避ける。

---

【曝露防止措置】	管理濃度	: 設定されていない
	許容濃度	: 設定されていない
	設備対策	: 基本的に固形物のため粉塵は出ないが、作業場の空気を汚染しないように、局所排気装置を設置、設備の密閉化を行う。取扱場所の近くに手洗い、洗顔設備等を設ける。
	保護具	: 呼吸用保護具……防塵マスク(国家検定品) : 保護眼鏡………則板付き普通眼鏡型またはゴーグル型
	保護手袋	: ゴム手袋、ポリエチレン手袋等
	その他	: 保護衣、保護長靴

---

### 【物理／化学的性質】

外観	: 白色シート
臭気	: 殆ど無し

沸点	: データ無し
溶解度	: 水に不溶
蒸気圧	: データ無し
初留点	: データ無し
熱収縮温度	: 60℃～70℃より変化が認められる。
その他	: テトラヒドロフラン・シクロヘキサノン・ジメチルホルムアルデヒドなどに溶ける

【有害性情報】	刺激性	: 知見無し
	急性毒性	: 知見無し
	亜急性毒性	: 知見無し

【環境影響情報】	分解性	: 生分解性無し
	蓄積性	: 知見無し
	魚毒性	: 知見無し

【輸送上の注意】 : 特に無いが取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。

【廃棄上の注意】 : 埋め立てる場合は、[産廃業の処理および清掃に関する法律]に従って、処理する。  
 : 公認の産業廃棄物業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合は、その団体に委託して処理する事も出来る。  
 : 焼却残渣には、鉛及びクロム化合物が含まれるので、そのまま外部へ流出しないようにする。

【適用法令】 : 廃棄物の処理及び清掃に関する法律  
 : 労働安全衛生法・第57条の2(労働安全衛生法による通知対象物としてDOP、二酸化チタンを含有している)  
 : PRTR 法・非該当(法該当物質 DOP 等を含有しますが、フィルム・シートのような一定の形状を有する成形品は対象外となります。)  
 : 海洋汚染及び海防法・D 類物質(DOP)

【記載内容の取り扱い】  
 記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険性に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の実用を前提としたものであるため、特殊な場合には、用途・用法に適した安全対策を施してご利用ください。

【その他】 : 記載内容の問い合わせ先、引用文献

: 急性毒性;Registry of Toxic Effects of Chemical Substances(1985)  
 : 刺激性 ;産業医学 33 277(1991) ACGIH(1988)

:化審法 既存化学物質ハンドブック(1988)  
:株式会社 住化分析センター他、研究報告(1976)  
:財団法人 化学品検査協会編、化審法の既存化学物質安全性点検データ集